

# 松本看護大学

## 養成する人物像

---

生命の尊厳に基づく倫理観と幅広く深い教養を有し、生涯を通して知識・技術を学び続け、地域の保健医療福祉に対する理解と看護に必要かつ十分な知識と素養を有し、多職種と連携・協働し、地域の保健医療福祉の向上に貢献できる看護実践能力をもった看護職者

## 養成する人材像に内包される3つの柱

---

### (1) 人間性

- ・生命の尊厳に基づく倫理観を有し、幅広く深い教養と誠実な人間性を備え、多様な価値観を尊重し、人々との関係を成立・発展できる人材
- ・生涯を通じて自ら学び、社会人としてまた、専門職業人として自己研鑽と自己成長を通じ看護の発展と地域貢献のために主体的・積極的・意欲的に行動できる人材

### (2) 看護実践力

- ・看護に必要な知識の追求と素養を有し、科学的根拠・理論的知識を基に個別性を尊重した健康課題を明らかにし、安全に最善の看護が実践できる人材
- ・地域の人々が求める健康の増進や健康の回復を目指し、生命力、自然治癒力、意志力といったその人のもてる力を最大限に生かした看護を提供できる人材

### (3) 地域貢献

- ・地域や集団、組織の保健医療福祉に関して深い洞察力と分析力を有し、その現状を理解し、また、健康課題を明らかにし、地域の発展のために多職種の人々と協働し、貢献できる人材